

解答は解答用紙に記載すること（各問題 配点 2 点）

【1】新生児マススクリーニングについて正しいものはどれか？

- 1) 現在岐阜県で行われている新生児マススクリーニング疾患は 6 疾患である。
- 2) 対象疾患のうち最も頻度が日本人で高いのはフェニルケトン尿症である。
- 3) ボイトラー法はガラクトース血症のための検査である。
- 4) 現在新生児のうち 70%程度がこのスクリーニングを受けている。
- 5) 生後 0 日の新生児で採血が行われている。

【2】フェニルケトン尿症について誤っているものを 1 つ選べ。

- 1) フェニルアラニン水酸化酵素の異常である。
- 2) 治療しないと確実に知的障害やけいれんを起こす。
- 3) 特徴的なのは、赤毛色白であるが、これはメラニン合成がうまくいかないためである。
- 4) 治療はフェニルアラニン除去ミルクを用いてフェニルアラニン除去食を行う。
- 5) BH4 に反応するフェニルケトン尿症もあり BH4 が治療に用いられている。

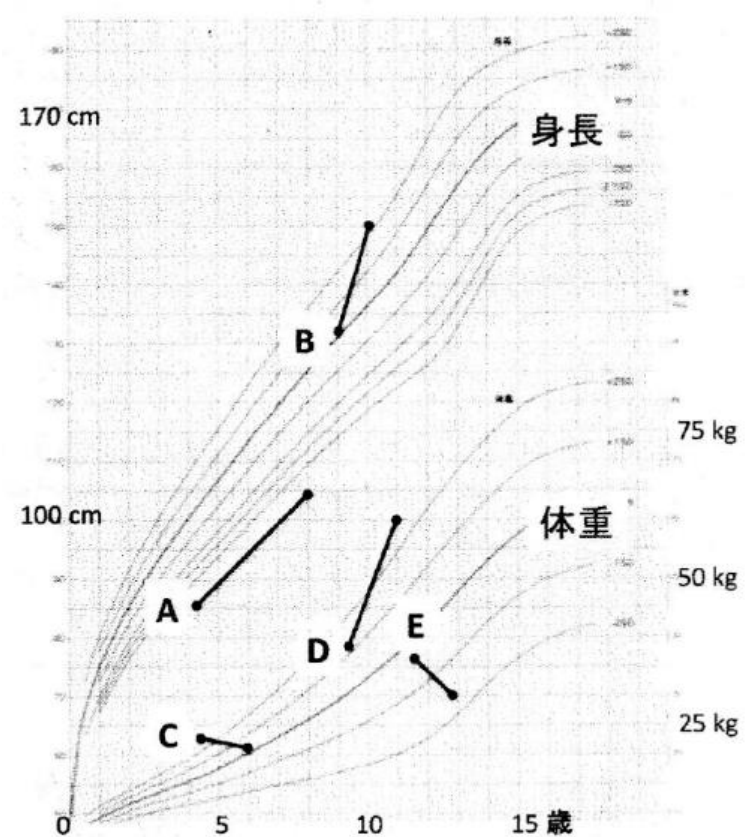
【3】こどもの疾患と好発年齢の組み合わせで誤りはどれか。

- | | | | |
|---|-----|---|-------------------------------------|
| A | 新生児 | — | respiratory distress syndrome (RDS) |
| B | 乳児 | — | sudden infant death syndrome (SIDS) |
| C | 幼児 | — | hypertrophic pyloric stenosis |
| D | 学童 | — | erythema infectiosum |
| E | 思春期 | — | anorexia nervosa |

【4】成長の異常と疾患の組み合わせ（右図）で誤っていると考えられるのはどれか。

（A と B は身長の変化、C, D, E は体重変化を示している）

- A 先天異常
- B 甲状腺機能低下症
- C 虐待（ネグレクト）
- D 副腎皮質機能亢進症
- E 神経性食思不振症



【5】誤っているのはどれか。

- a 数的染色体異常は、染色体不分離により発生する。
- b 常染色体異常症は、性染色体異常症より重症である。
- c 同一の染色体領域であれば、トリソミーはモノソミーより重症である。
- d 染色体構造異常は、卵子形成過程より精子形成過程における発生が多い。
- e 染色体異常症の三大症状は、子宮内発育遅延、精神遅滞、多発奇形である。

【6】ダウン（Down）症候群について正しいのはどれか。

- a 平均寿命は 50 歳に近い。
- b 先天性心疾患を 9 割に認める。
- c 18 番染色体のトリソミーである。
- d 正常核型とのモザイク型が最も多い。
- e 父年齢の増加に伴い出生頻度が増加する。

【7】次の記述について不適切なものを選択しなさい。

- (a) 子どもの体重は 1 年で出生時の 3 倍になるので、1 歳時の平均体重は約 9～10kg である。
- (b) 生後 6 ヶ月児は仰臥位で自分の足を持ち、なめることが一般的に見られる。
- (c) 乳幼児健診は児童福祉法に基づき、保健所が実施する。
- (d) 児童虐待について、主たる虐待者は、継母や実父以外の父親である。
- (e) 麻疹・風疹混合ワクチン（MR ワクチン）の接種は、定期の予防接種として実施されている。

1 (a) (b) 2 (b) (c) 3 (c) (d) 4 (d) (e) 5 (a) (e)

【8】次の医療費公費負担制度などに関する組み合わせのうち、適切なものはどれか。

- | | |
|--------------------|------------------|
| (a) 未熟児養育医療 | — 出生体重 2500g 未満 |
| (b) 小児慢性特定疾病 | — 後天性免疫不全症候群 |
| (c) 自立支援医療（育成医療） | — 先天性心疾患の小児内科的治療 |
| (d) 自立支援医療（精神通院公費） | — てんかん |
| (e) 乳幼児医療費助成 | — 市町村 |

1 (a) (b) 2 (b) (c) 3 (c) (d) 4 (d) (e) 5 (a) (e)

【9】健康乳幼児の運動、言語発達につき適切なものはどれか。正しいものを 2 つ選べ。

- (1) 首がすわるのは 2 ヶ月頃である。
- (2) 空腹で泣くようになるのは 3 ヶ月頃である。
- (3) 一人で座れるようになるのは 6～7 ヶ月頃である。
- (4) 18 ヶ月では有意語がでていないことが多い。
- (5) 3 語文を言えるようになるのは 36 ヶ月ころである。

【10】母乳栄養児に不足しやすいのはどれか。正しいものを 2 つ選べ。

- (1) 鉄
- (2) カルシウム
- (3) たんぱく質
- (4) ビタミン K
- (5) 必須脂肪酸

【11】新生児の呼吸障害について正しいものを選び。

- 1) 新生児一過性多呼吸は、肺胞における肺水の呼吸遅延によっておこる。
- 2) 新生児呼吸窮迫症候群は、肺のサーファクタント欠乏によって起こる。
- 3) 胎児期の肺は、生後呼吸開始まで肺胞が収縮した状態になっている。
- 4) 新生児の胎便吸引症候群でみられる胎便は、黄色である。
- 5) 呻吟は、吸気時に聴取される。

a (1) (2) b (1) (5) c (2) (3) d (3) (4) e (4) (5)

【12】新生児の診察において正しいものを選び。

- 1) 呼吸数が 50 回/分以上は、多呼吸である。
- 2) 産瘤は圧迫するとへこみ、骨縫合をこえない。
- 3) 産瘤は分娩時の児の先進部に生じる。
- 4) 出生時には、骨縫合は閉鎖していない。
- 5) 肝を触知することはない。

a (1) (2) b (1) (5) c (2) (3) d (3) (4) e (4) (5) 【13】次の内、正しい組み合わせを選びなさい。

- 1) 動脈管は酸素に反応して拡張する。
- 2) 壊死性腸炎は正期産児よりも早産児で合併しやすい。
- 3) 肺サーファクタントが十分に産生されると肺胞の表面張力は小さくなる。
- 4) 脳室周囲白質軟化症は精神発達遅滞が必発である。

- A. 1, 2, 3, 4
B. 1, 2, 4
C. 2, 3
D. 2, 3, 4

【14】次の内、正しい組み合わせを選びなさい。

- 1) 脳室周囲白質軟化症の予防に低体温療法は有効である。
- 2) 脳室周囲白質軟化症の診断には超音波検査もしくは MRI が有用である。
- 3) グリア増生が盛んな、脳室周囲の動脈の灌流境界に脳室周囲白質軟化症が発症しやすい。
- 4) 胎児循環では動脈管を介して主に肺へ血流を送っている。

- A. 1, 2, 3, 4
B. 1, 2, 4
C. 2, 3
D. 2, 3, 4

【15】自己炎症性疾患について、正しい組み合わせはどれか？

- ア. メバロン酸キナーゼ欠損症 (MKD) は、ワクチン接種が発熱発作の誘因になる。
イ. 家族性寒冷自己炎症症候群 (FCAS) は、常染色体劣性遺伝である。
ウ. PFAPA 症候群では、精神発達遅延がみられる。
エ. TNF α 受容体関連周期性症候群 (TRAPS) は、発熱期間が 1-2 日と短いことが特徴である。
オ. クリオピリン関連周期熱症候群には、抗ヒト IL-1 β モノクローナル抗体製剤が著効する。

1. ア、イ 2. ア、オ 3. イ、ウ 4. ウ、エ 5. エ、オ

【16】小児期の膠原病・リウマチ性疾患について誤っているものはどれか？

- 1) 全身型若年性特発性関節炎では、抗シトルリン化ペプチド（CCP）抗体が高率に検出される。
- 2) 抗 CADMI40 抗体陽性の皮膚筋炎患者では、重篤な間質性肺炎の合併がみられる。
- 3) 中枢神経（CNS）ループスでは、髄液中の IL-6 が高値を示す。
- 4) 全身型若年性特発性関節炎では、血清中の IL-18 が著増する。
- 5) 膠原病に起因する発熱時には一般的に血漿プロカルシトニンが高値を示す。

a (1) (2) b (2) (3) c (3) (4) d (4) (5) e (1) (5)

【17】正しいものを 2 つ選べ。

1. 中枢性思春期早発症（性早熟症）で無治療の場合、最終身長は高身長となることが多い。
2. 女兒において、9 歳以下での初経は、思春期早発症（性早熟症）が疑われる。
3. Turner 症候群は、常染色体異常がある。
4. Turner 症候群で無治療の場合、思春期以降に血中ゴナドトロピンは高値を示す。
5. 21-水酸化酵素欠損症と診断され、染色体検査で 46, XX であり、外性器の男性化（陰核肥大など）を認める症例においては、生後直ちに陰核形成術を行う。

【18】正しいものを 2 つ選べ。

1. Turner 症候群の低身長に対して、成長ホルモン治療は有効である。
2. 成長ホルモン分泌不全性低身長で無治療の場合、骨年齢が促進し、骨端線が早期に閉鎖することで低身長をきたす。
3. 先天性副腎皮質過形成の新生児マススクリーニング検査は、血中 17-OH プロゲステロンの上昇で判定する。
4. 先天性副腎皮質過形成では、ACTH（副腎皮質刺激ホルモン）の分泌低下により、皮膚の色素沈着がみられる。
5. 偽性副甲状腺機能低下症では、PTH（副甲状腺ホルモン）は低値を示すことが多い。

【19】子どもの感染症の特殊性に関して正しいものを 2 つ選びなさい。

1. 成人に比べ急性症が多い
2. 成人同様に特異的な症状を示すことが多い
3. 成人に比べ、診断のための検体採取は容易である
4. 各種検査の正常値は成人と同じと考えてよい
5. 成人に比べ、使用できる抗菌薬が制限されている

【20】ウイルス感染により引き起こされる感染症を 2 つ選びなさい。

1. 結核
2. 麻疹
3. 川崎病
4. 水痘
5. 百日咳

【21】3 歳児において発達が遅れていると判定される項目はどれか。

- a でんぐり返しができない。
- b ボタンをはめられない。
- c 鼻をかめない。
- d 遊びの順番を待てない。
- e 二語文を話さない。

【22】 次の反射のうち、生下時にみられ月齢の進行とともに消失するものはどれか。

①パラシュート反射 ②吸綴反射 ③モロー反射 ④把握反射 ⑤嚥下反射

a. ①②③ b. ②③④ c. ①②⑤ d. ①④⑤ e. ③④⑤

【23】 2歳6ヶ月の男児。発達の遅れを心配して来院した。身長89cm、体重13.5kg。手すりにつかまって階段を下りるが、片足飛びはできない。積み木を5個積むが、まねて丸を描くことはできない。簡単な洋服は自分で着るが、一人で顔は洗えない。パパ、ママ、ワンワンは言うが「〇〇が××」という文では話さない。ごっこあそびをするがうんちは知らせない。母親を識別する。遅れているのはどれか。

- a. 身体発育
- b. 粗大運動
- c. 微細運動
- d. 言語
- e. 社会性

【24】 3歳の男児。軽い咳を主訴に来院した。診察室に入ると、じっとせずに室内を歩き回っている。対応として適切なのはどれか。

- a. 行動を観察する
- b. 精神科に受診科を変更させる
- c. 母親に強く抱かせて座る
- d. 本日は診察できないと母親に説明する
- e. 子どものしつけについて母親を指導する

【25】 下線について誤っているものを一つ選べ。

- 1) インフルエンザ菌はグラム染色陰性である。
- 2) インフルエンザ菌は小児の急性喉頭蓋炎、髄膜炎の原因となりやすい。
- 3) インフルエンザ菌の夾膜多糖体をもつ株は、血清型により a, b, c, d, e, f に分類され特に d 型は組織侵襲性が高い。
- 4) インフルエンザ菌のワクチンには夾膜多糖体成分の他にアジュバンドとして破傷風菌の成分が含まれている。
- 5) 過去にはアンピシリン（ABPC）に耐性を持つ株のみが問題であったが、近年はペニシリン結合タンパクに変異を来したβラクタマーゼ非産生性 ABPC 耐性株が増えて問題となっている。

【26】 下線について誤っているものを一つ選べ

- 1) 肺炎マイコプラズマ（Mycoplasma pneumoniae）は細胞壁を持たない。
- 2) マイコプラズマ肺炎では湿性咳が特徴である。
- 3) マイコプラズマ肺炎のレントゲン所見ではすりガラス様陰影がみられる。
- 4) マイコプラズマに有効なマクロライド系薬は23S リボソーム RNA のドメインVに結合し蛋白合成を抑制する。
- 5) マイコプラズマ肺炎の診断にはペア血清を用いた血清診断が有用である。

【27】 次のうち誤っているものはどれか

- a) 血中に最も多く含まれている免疫グロブリンはIgGである。
- b) IgMは胎盤を通過しない。
- c) IgMは感染の初期に産生される。
- d) IgGにはIgG1からIgG4まで、4つのサブクラスが存在する。
- e) ツベルクリン反応は即時型の過敏反応である。

【28】 次のうち誤っているものはどれか。

- a) 抗体産生不全症では細菌に対して易感染性を示す。
- b) SCIDではT細胞機能もB細胞機能も障害されている。
- c) 毛細血管拡張性運動失調症では進行性の小脳失調が認められる。
- d) 免疫グロブリンの補充によりIgAも増加する。
- e) 高IgM症候群はクラススイッチの障害が原因である。

【29】正しいものはどれか？

- a： 乳児であっても AED は使用可能である。
- b： 一人法での小児の BLS の胸骨圧迫：換気は 15：2 である。
- c： 小児の心停止の原因は呼吸原性が多く、蘇生には呼吸の確立が重要である。
- d： 小児の二次救命処置では、見た目の体重から投与する薬剤の量などを決定するよりも、身長から体重や薬剤量などを割り出すことができる目安テープなどを活用するといひ。
- e： 前を歩いている小児が突然倒れて、心肺停止に至った。あなたは一人で歩いており、周囲には複数人が歩いている。救命のために、まず最初にあなたが行うべき行動は、換気を開始することである。

1：a, b, e 2：a, c, d 3：b, c, d 4：a, c, e

【30】下記のうち正しいもの 2 つを選べ。

- ① 基本的には救急車で来院する患者が重症であるため、診療を先に行う必要がある。
- ② 小児の死因が不慮の事故が多いが、日本でも小児外傷チームが発展しており予後の改善が明らかとなってきた。
- ③ 小児外傷と成人外傷のアプローチは根本的に異なる。
- ④ 軽微な外傷でも虐待の可能性を考える必要がある。
- ⑤ SIDS（乳幼児突然死症候群）の原因は不明であり予防が最も大事である。

【31】ネフローゼ症候群を呈しやすいのはどれか。

- ①糖尿病性腎症
- ②アミロイドーシス
- ③急性尿細管壊死
- ④急性糸球体腎炎
- ⑤全身性エリトマトーデス（SLE）

a. 1, 2, 3 b. 1, 2, 5 c. 1, 4, 5 d. 2, 3, 4 e. 3, 4, 5

【32】学童期の知能検査で適切なものはどれか。

- a. WPPSI
- b. WAIS
- c. WISC-IV
- d. デンバー式発達スクリーニング検査

【33】注意欠陥/多動性障害（AD/HD）との鑑別が必要な疾患は以下のうちどれか。

- (1) 甲状腺機能亢進症
- (2) 前頭葉てんかん
- (3) 副腎白質ジストロフィー
- (4) 結節性硬化症

a. (1) (3) (4) b. (2) (3) c. (1) のみ d. (1) - (4) のすべて

【34】無酸素発作をきたすのはどれか？

- a. 完全型新内膜床欠損症
- b. Eisenmenger 症候群
- c. Fallot 四徴症
- d. Ebstein 奇形
- e. 総肺静脈還流異常症

【35】動脈管が救命的役割を果たすのはどれか？

- a. 総肺静脈還流異常症
- b. 動脈管開存
- c. 心室中隔欠損
- d. 肺動脈弁閉鎖不全
- e. 大動脈離断

【36】1型糖尿病に関する記述で正しい組み合わせを選びなさい。

- 1) 子供、若年成人に多くみられる
- 2) 自己抗体（GAD 抗体、IA-2 抗体等）を高率に有する
- 3) 急激に発症しケトアシドーシスを起こすケースも比較的多くみられる
- 4) 経口血糖降下剤が著効しやすい
- 5) 体型は肥満型が典型である

- a) 1)2)3) b) 1)2)5) c) 1)4)5) d) 2)3)4) e) 3)4)5)

【37】日齢5の新生児。皮膚の黄染が増強した。在胎37週、出生体重2800g、経膈分娩で出生した。妊娠中に明らかな異常は指摘されていない。哺乳は良好で活発に活動している。血液型A型、Rh(+)、両親の血液型は母A型Rh(+)、父A型Rh(+)で、児の現在の総ビリルビン値は18mg/dlである。最も適切な治療法はどれか。

- a. 母乳中止
- b. 肝庇護薬投与
- c. 免疫グロブリン投与
- d. 光線療法
- e. 交換輸血

【38】新生児で低血糖を来しやすいのはどれか。3つ選択してください。

- a. 子宮内発育遅延
- b. 仮死
- c. 低体温
- d. 貧血
- e. 高ビリルビン血症

【39】Coombs&GelI分類について誤っているものはどれか。

- (1) I型反応にはIgAが関与する。
- (2) II型反応には補体が関与する。
- (3) ツベルクリン反応はIV型に分類される。
- (4) 接触性皮膚炎は主にIV型に分類される。
- (5) 特発性血小板減少性紫斑病はIII型に分類される。

- a. (1), (2) b. (1), (5) c. (2), (3) d. (3), (4) e. (4), (5)

【40】小児のアレルギーについて誤っているものはどれか。

- (1) 小児気管支喘息の中等症持続型の長期療法の第一選択は吸入ステロイドである。
- (2) 小児気管支喘息の大発作の目安はSpO₂が91未満である。
- (3) タクロリムス軟膏は小児のアトピー性皮膚炎の治療に用いられている。
- (4) 乳児のアトピー性皮膚炎には痒みは伴わないと考えられている。
- (5) 小児の食物アレルギーの診断にはパッチテストが最も有用である。

- a. (1), (2) b. (1), (5) c. (2), (3) d. (3), (4) e. (4), (5)

【41】神経芽腫について正しいものを選びなさい。

- (1) 小児の固形がんでは最多で、我が国では年間 200-250 例発生する。
- (2) 血中神経特異的エノラーゼ (NSE) が腫瘍マーカーとなる。
- (3) 乳児期に発症する神経芽腫は予後不良である。
- (4) MYCN 遺伝子はがん抑制遺伝子である。
- (5) 高リスク神経芽腫の無病生存率は 10%前後である。

a. (1), (2) b. (1), (5) c. (2), (3) d. (3), (4) e. (4), (5)

【42】小児がんの晩期合併症、長期フォローアップ体勢について誤っているものはどれか。

- (a) 小児がん治療患者、経験者を Childhood Cancer Survivor という。
- (b) がん治療後の晩期合併症として低身長などの内分泌異常が問題となることがある。
- (c) がん治療経験者は健常者と比較して将来的ながんの発生率は高いといわれている。
- (d) アントラサイクリン系抗がん剤の副作用として、心機能障害が問題となる。
- (e) 小児がん経験者のための全国初の医療保障をハートリンク共済という。

【43】正しいものを 1 つ選べ。

- a. 遺伝病とは遺伝する病気である。
- b. タンパク質をコードしていない DNA 領域は生命現象に影響しない。
- c. 全ゲノム中の non-coding RNA の占める割合はショウジョウバエよりヒトの方が多い。
- d. X 連鎖劣性遺伝で男性患者の子供が男子の場合、通常、患者になる。
- e. 成人以降に発症する遺伝性疾患の発症前診断は、両親が希望すれば、小児期でも行える。

【44】正しいものを 1 つ選べ。

- a. 脳性麻痺では発達は退行する。
- b. DRPLA (歯状核赤核淡蒼球ルイ体萎縮症) において子どもが親より先に発症することはない。
- c. 副腎白質ジストロフィーでは、兄弟が患者で、かつ同じ遺伝子変異をもつ場合は同じ臨床病型をきたす。
- d. デュシャンヌ型筋ジストロフィーの一部の患者では病因遺伝子のエクソンをスキップさせて軽症化する治療が行われている。
- e. 骨格筋のジストロフィン染色で軽症のベッカー型筋ジストロフィーではモザイク様の染色像を示す。

【45】膜性腎症 (膜性糸球体腎炎) で正しいのはどれか。

- ① 血清補体価は正常である。
- ② 高頻度にネフローゼ症候群がみられる。
- ③ 尿蛋白の選択性の悪いものが多い。
- ④ 血尿が顕著である。
- ⑤ 数年以内に尿毒症となるものが多い。

a. 1, 2, 3 b. 1, 2, 5 c. 1, 4, 5 d. 2, 3, 4 e. 3, 4, 5

記述問題 2 問 (それぞれ 配点 5 点)

【46】注意欠陥多動性障害 (ADHD) の特徴について述べよ。

【47】自閉症の特徴について述べよ。